

第 17 回公共建築賞 近畿地区応募建物

京都鉄道博物館

■（地域特別賞）文化施設部門

伝統を重んじながらも常に革新を続ける京都の地に、日本の近代を支えた鉄道の歴史・技術・文化・記憶を、リアルな建物や列車に触れながら体験・共有できる場を整備した意義深いプロジェクトである。

旧交通博物館の機能移転となる新館建設だけでなく、現敷地に残る重要文化財である梅小路機関車庫や旧二条駅舎、さらに営業線とつながった引き込み線などの既存施設を生かして一体的活用を図り、「見る、触る、体験する」といった複合的な展示など、ここにしかない特別な体験を提供する施設となっている。

扇形車庫については文化庁と協議し、文化財としてのオリジナルを損なわず、可逆性のある耐震補強を工夫している。また、周辺環境に対しては、スカイデッキが町への新たな視点場を提供するとともに、JR 新駅を含めた梅小路公園全体の賑わいの創出に貢献しており、積極的な展示企画とあわせ、京都にこれまでにない場所を生み出している。（鈴木近畿地区審査委員長講評）

事業者：西日本旅客鉄道株式会社

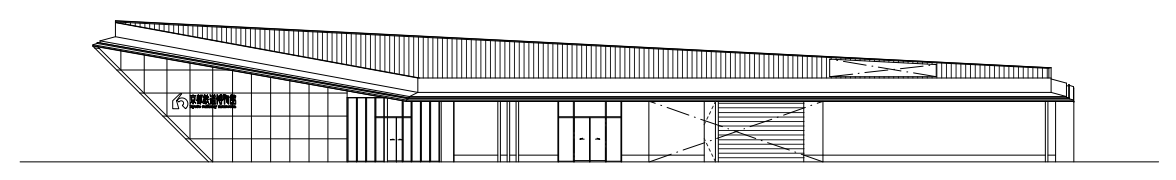
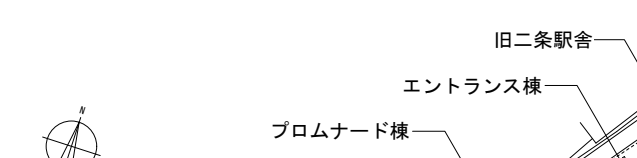
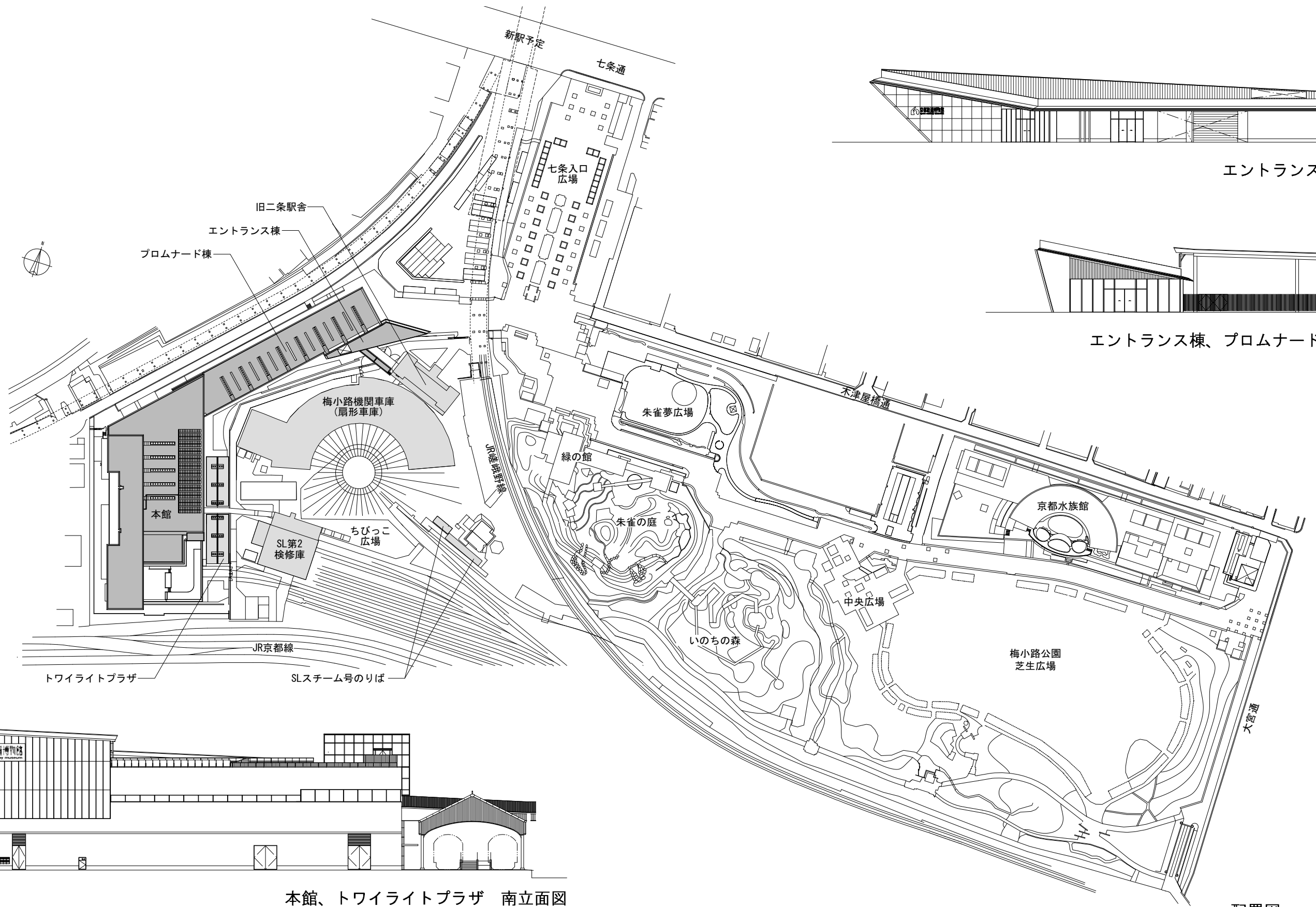
設計者：【博物館】ジェイアール西日本コンサルタンツ・東畑建築事務所設計共同体、大成建設株式会社

【梅小路機関車庫耐震改修他】西日本旅客鉄道株式会社、ジェイアール西日本コンサルタンツ株式会社

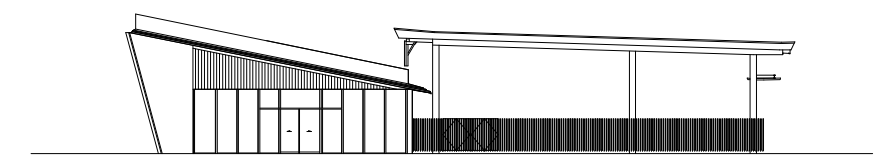
施工者：【博物館】大成建設株式会社関西支社【梅小路機関車庫耐震改修他】大鉄工業株式会社

建物規模：S 造地上 3 階 延べ面積 21,814 m²

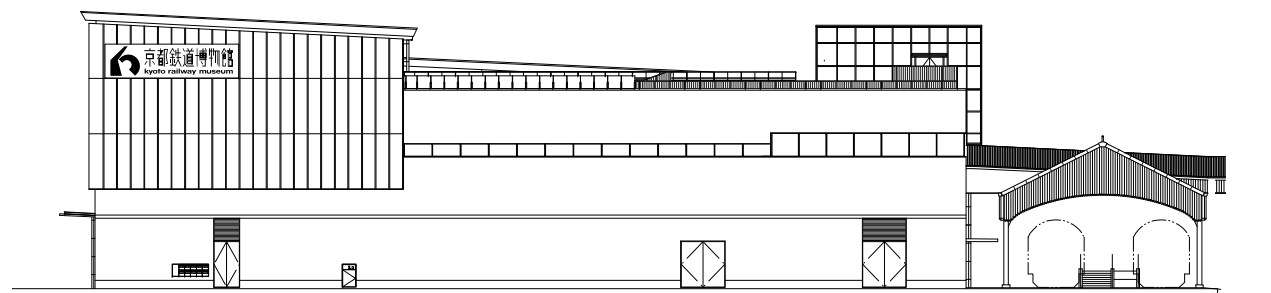
所在地：京都市下京区観喜寺町 3-13（梅小路公園内）



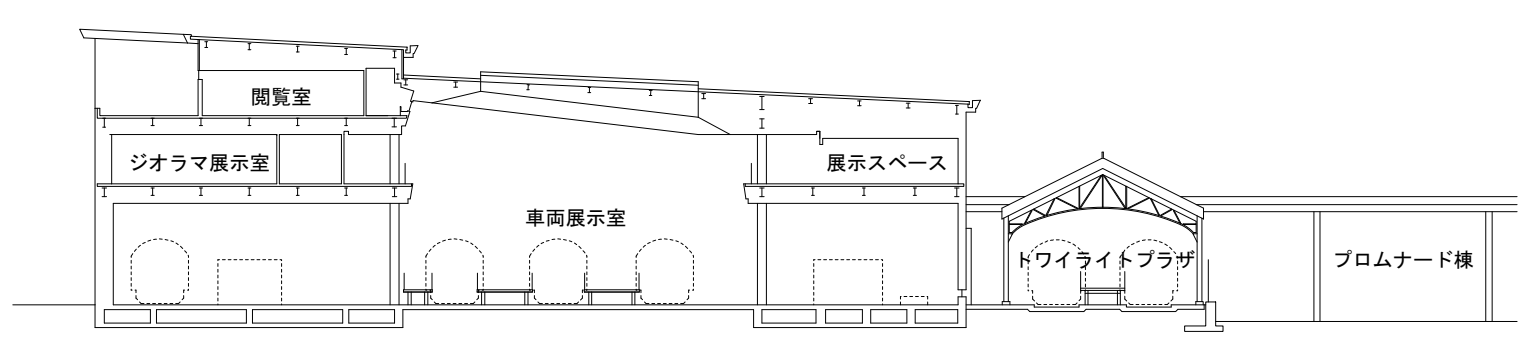
エントランス棟 北立面図



エントランス棟、プロムナード棟 東立面図

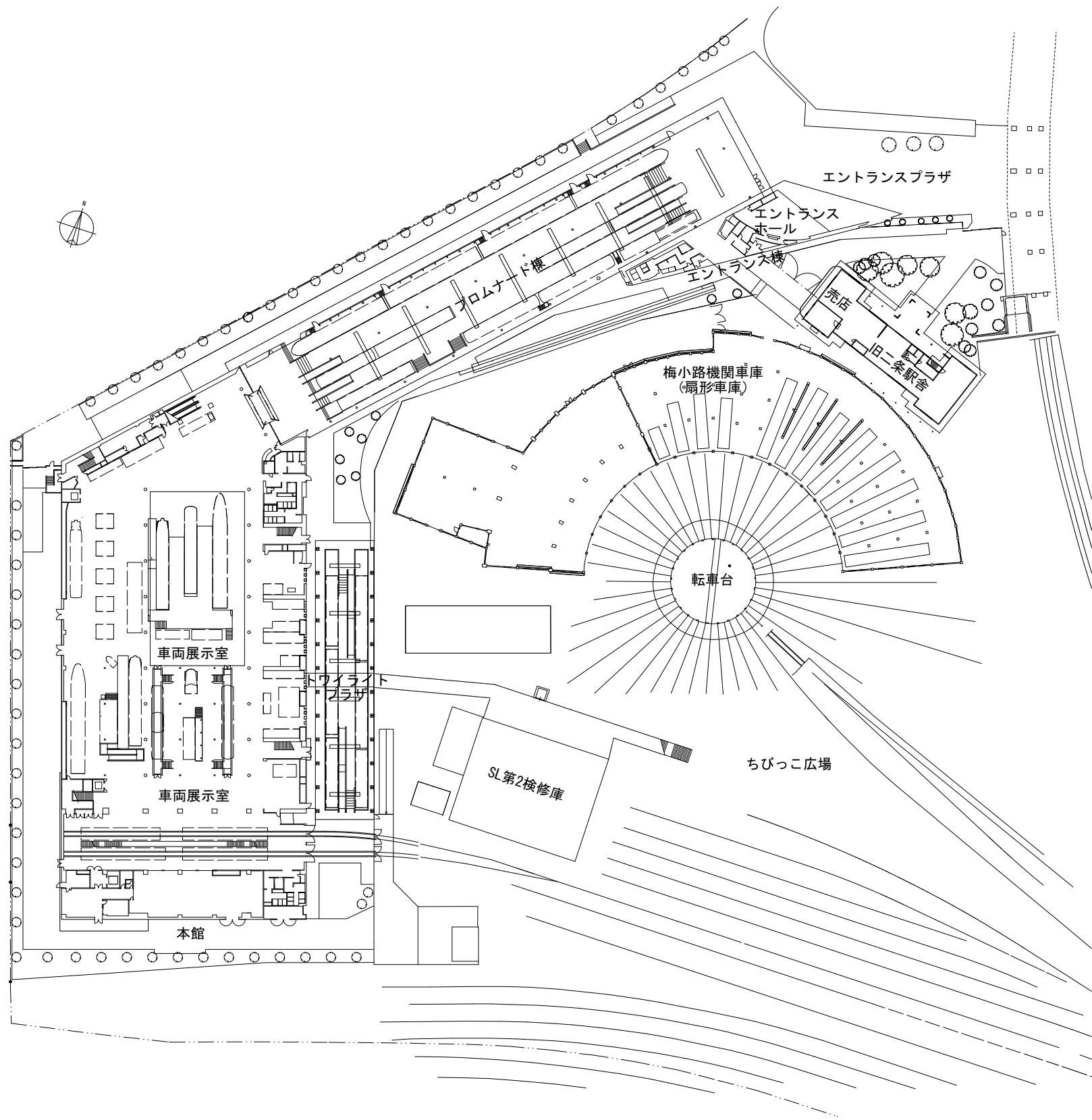


本館、トワイライトプラザ 南立面図

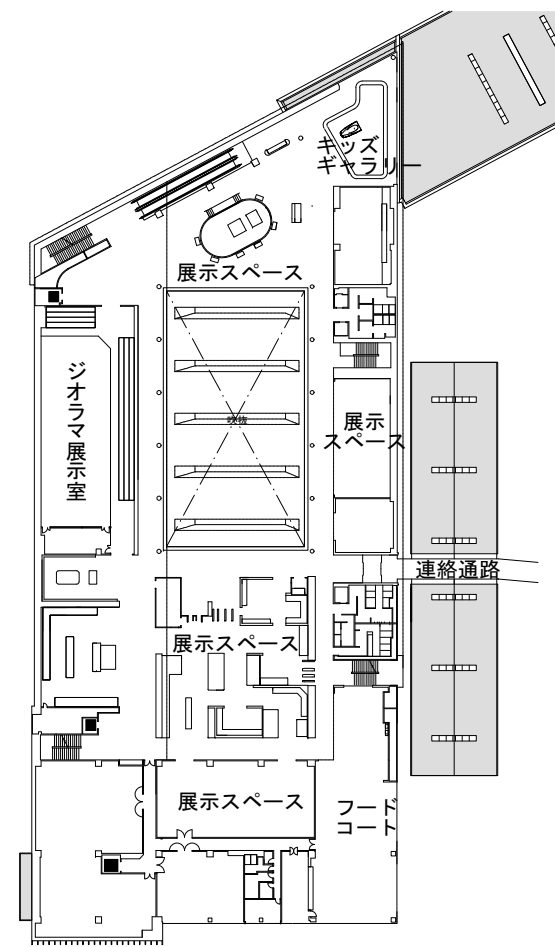


断面図

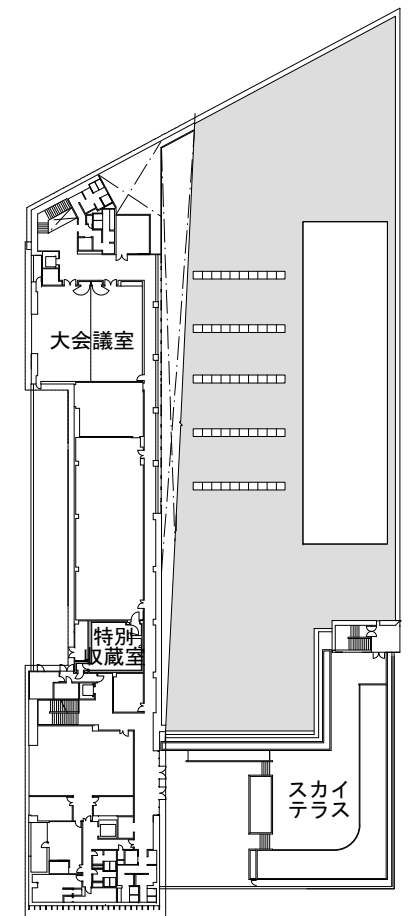
配置図



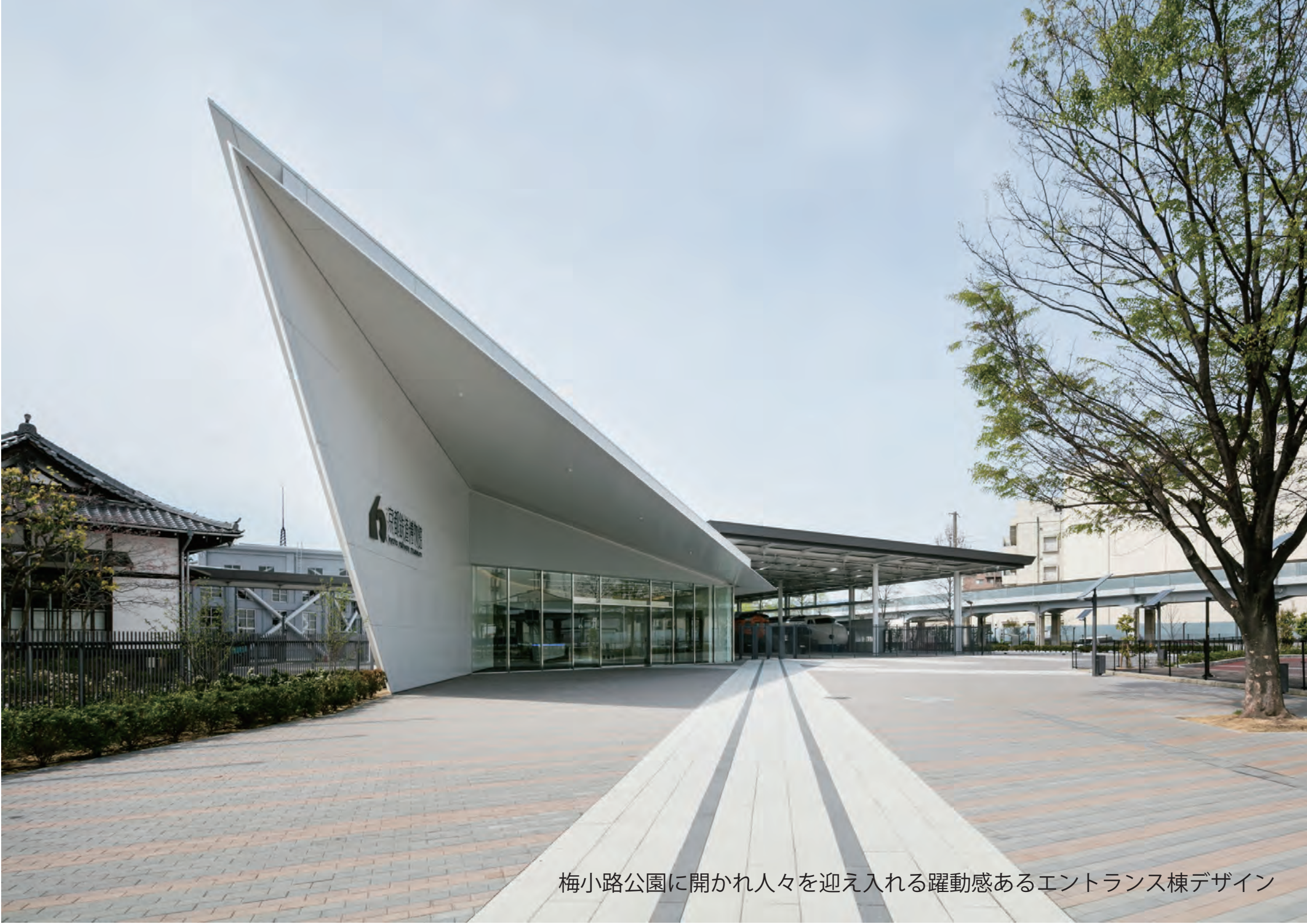
1階平面図



2階平面図



3階平面図



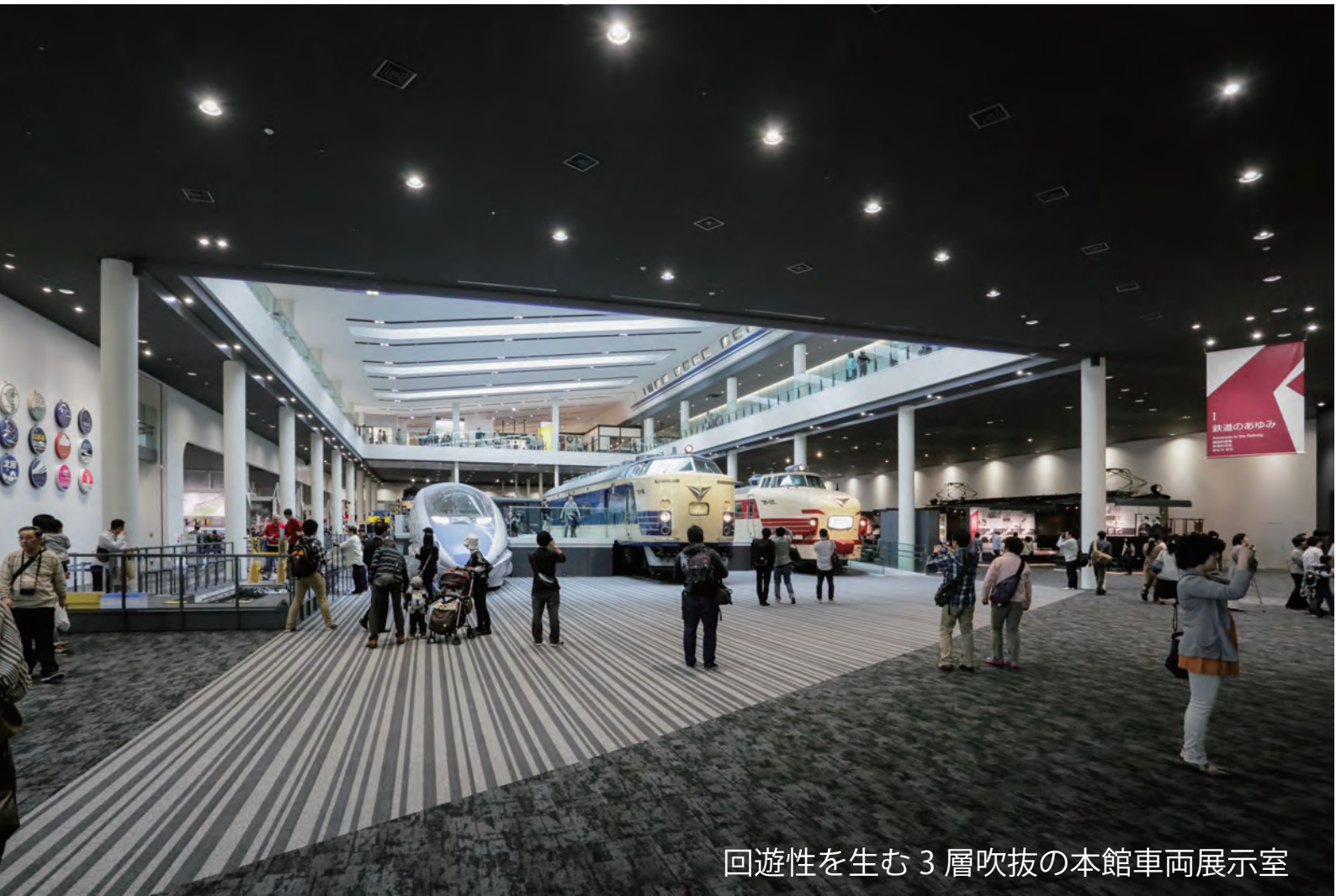
梅小路公園に開かれ人々を迎え入れる躍動感あるエントランス棟デザイン



在来線駅舎を再現展示したプロムナード棟展示



地域とつながるプロムナードエリアデザイン



回遊性を生む3層吹抜の本館車両展示室



さまざまな体験ができる本館1階車両展示室



現役運行車両等の臨時展示を行う車両工場風の展示室



梅小路機関車館や旧京都駅上家など歴史と鉄道文化に囲まれた広場空間



京都の町並みを借景に運行する列車を間近に望む本館スカイデッキ



オリジナルを生かし可逆性を考慮した耐震補強